

## **NEWS RELEASE**

2024 年 7 月 16 日 株式会社三菱総合研究所

# 生成 AI 技術の安全・迅速な導入を支援する「ララサポ」、企画・営業・専門技術職向け ラインナップを拡充

# 生成 AI で飛躍的な生産性向上、育成早期化を実現

株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長:籔田健二、以下 MRI)は、生成 AI 技術の安全・迅速な導入を支援する「ララサポ」をご提供中です。この度、企業の企画・営業・専門技術職などのナレッジワーカー向けサービスラインナップを拡充します。MRI 社内で実利用中の AI ツールをベースとした包括的なソリューションにより、上記職種業務の生産性向上と早期の人材育成を実現し、企業の競争力を高めます。

#### 1. 背景

日本の人材ポートフォリオにおいては、創造性と分析的思考を要求される業務領域の人材(図 1 右上の 17%) が欧米(米国 25%、英国 39%<sup>1</sup>)に比べて少ないのが現状です。この領域には経営職や企画職<sup>2</sup>、営業職、専門技術職などが含まれ(以下 ナレッジワーカー)、そのパフォーマンスは企業の戦略や競争力に大きく影響します。 生産年齢人口の減少が急速に進む日本で、イノベーションと競争力を強化していくためには、ナレッジワーカーの拡充とパフォーマンス向上が大きな課題です。

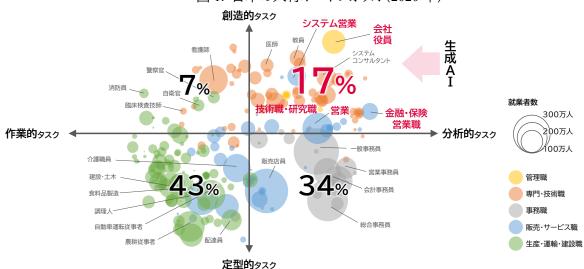


図 1. 日本の人材ポートフォリオ(2020年)

出所:米国 O\*NET データ、国勢調査、労働力調査他より三菱総合研究所作成

近年急速に発展している生成 AI は、これまでの AI では難しかった創造性・分析的思考が求められる非定型な業務にも適用できる技術です。生成 AI により、①ナレッジワーカーへの転身・リスキリングを容易にする(育成)、②ナレッジワークに付随するルーティン業務の自動化(時間創出)、③ナレッジワーカーの創造力を高める(強化)が可能となります。

<sup>1</sup>米国 O\*NET データ、国勢調査、労働力調査、米国労働統計局、英国国家統計局データより

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> 経営企画部、新事業企画部、営業企画部、DX 企画部、システム企画部等

#### 2. 概要·特徵

MRI が提供する「ララサポ」は、生成 AI 技術の安全・迅速な導入を支援するサービスです。

MRI では、自社の主要な業務である調査・コンサルティングの生産性向上や人材育成を企図し、Web サーベイ、提案書作成、報告書作成などの業務を支援する AI ツールを開発し、実業務でも利用しています。

特に提案書や報告書の作成を支援するツールは、提案内容や調査方針の検討、提案書・報告書の執筆などの作業を AI が自律的に思考します。加えて、各ステップで利用者が介入できる設計にしており、多様な案件に対応できることが特長です。

このたび、各ツールの有効性が確認できたことから、ナレッジワーカーの業務を包括的にサポートするソリューションとして「ララサポ」のラインナップに追加します。

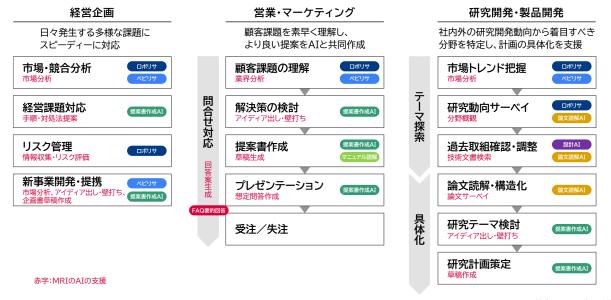
図 2. MRI が提供するナレッジワーカー向け生成 AI ツール

	提供可能なツール	各ツールの特長
公開情報調査・レポーティング	WebサーベイAI 「ロボリサ」 サービス提供中   調査レポート生成AI 「ベビリサ」 試提供・社内利用中   論文読解AI 技術検証済	テーマを決めて最新情報を収集・レポート 素早く市場・技術動向などをレポート 論文の解釈・整理をサポート
社内文書作成	【提案書作成AI 社内利用中	AIと対話しながら提案書草稿を生成
データ分析	アンケート 自由回答分類AI 技術検証済み	大量のアンケート自由回答を高精度に分類
問い合わせ回答	FAQ要約回答AI 技術検証済	FAQと業務マニュアルを併用し、 <b>高速・高精度に回答</b>
法規制対応	マニュアル読解AI 技術検証済	長文の文書からも適切な回答を生成
過去の図書等を 活用した設計	設計AI プロトタイプ構築済	図面形状等も理解した設計図書検索・参照

三菱総合研究所作成

MRI で実績のあるツールを組み合わせてご提供するため、早期に生成 AI を実業務に組み込むことが可能です。たとえば、経営企画、営業・マーケティング、研究開発・製品開発業務向けに組み合わせてご提供し、業務品質の向上やスピーディな業務遂行を実現します。

図3. MRI の生成 AI ツールによる業務支援のイメージ

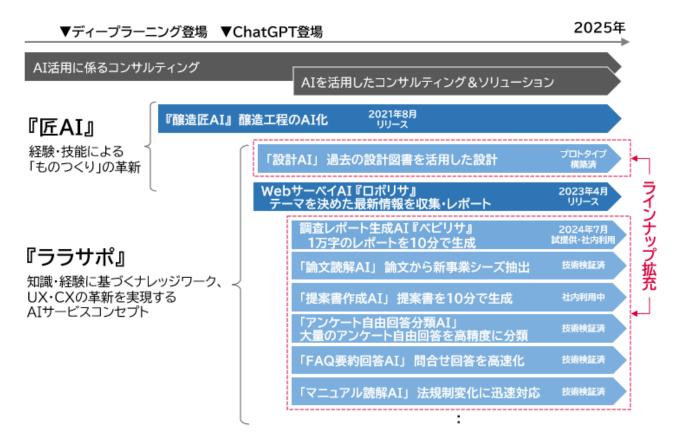


三菱総合研究所作成

## 3. 今後の予定

「ララサポ」では、生成 AI を活用することにより知識・経験に基づくナレッジワークや顧客接点を革新することを目指し、MRI 自身の業務改革や連携先企業との協業を通じて技術開発を進めています。本ソリューション提供と並行して、今後も各ツールの機能向上、ラインナップ拡充に取り組みます。

図4 MRI が提供する AI シリーズ



#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10番3号

【サービスに関するお問い合わせ】

ビジネス&データ・アナリティクス本部「ララサポ」事務局 本田、清水(浩)

メール:lalasapo@ml.mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

グループ広報部

メール:media@mri.co.jp

本資料は、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブおよび当社にてコンタクトのある記者の方々にもご 案内しています。